

# 令和7年度「一市町村民会議一運動」活動紹介

## 「親孝行と生涯学習を進めるまち養老」推進会議

### 少年の主張審査会

#### 1 はじめに

推進会議は、養老町の美しさと「孝子物語」に伝わる思いやりと感謝の心を大切にし、一人ひとりが健康で明るく、そして心豊かにふれあい、活気あふれる養老町の実現をめざしています。そのために、まちづくり「5つの呼びかけ」をもとに活動しています。

- ①生涯学習を推進しましょう
- ②青少年の健全育成に努めましょう
- ③町民憲章を推進しましょう
- ④生涯スポーツを進めましょう
- ⑤人権学習を推進しましょう

少年の主張審査会は、子どもたちが意見を発信する場であるのと同時に、地域の大人が子どもたちの意見を聞き、これからのまちづくりに生かしたり、地域ぐるみでの青少年の健全育成につなげたりする場として実施しています。



#### 2 活動内容

町内全ての小学6年生と中学3年生が①社会（世界）に向けての意見、未来への希望や提案、②家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りの友だちとの関わり、③テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会のさまざまなできごとに対する意見や感想など自分の考えを文章にまとめます。そこから、各学校で代表者が選出され、その代表者が会場で自分の思いを発表します。

これまでの経験や体験等に裏打ちされた視点から発せられる率直な主張には、大人の思いつかない素晴らしいアイデアや人権の視点、夢や希望などが含まれています。

少年の主張審査会までの流れ		少年の主張審査会結果
5月	小学校6年生、中学校3年生が主張作文執筆	○小学校の部 最優秀賞 笠郷小学校 吉田 翔 さん 「私たちがつくる明るい社会」 ○中学生の部 最優秀賞 東部中学校 三輪 華楓 さん 「言葉」
5月下旬	・各校で代表作文を選出 ○小学校：各校1名…代表作文7作品 ○中学校：各校2名…代表作文4作品 ・審査員に代表作文送付し、原稿審査	
6月8日	令和7年度第44回養老町少年の主張審査会	

#### 3 おわりに

各公民館で開催される公民館まつりで、学校代表者が主張を発表する場が設けられています。自分たちの地域に住む子どもたちが「どんなことを考えているのか」や「どんな思いをもっているのか」など、地域の子どもの姿に大人は関心を寄せ、貴重な交流の機会となっているのと同時に、地域の活性化にもつながっています。今後も、子どもの活躍する場を設けるとともに、より多くの町民に子どもたちの姿を届けるため、メディアを活用したり、広報に掲載したりしていきたいと思えます。

また、年2回実施している青少年育成啓発活動（チラシの配布等）をはじめとしたMSリーダー・MSJリーダーズの活動とも関わらせながら子どもたちの健全育成に係る活動に工夫を凝らしていきたいです。「親孝行と生涯学習を進めるまち養老」推進会議推進大会・「家族の絆 愛の詩」発表会においても、代表支部の実践発表も取り入れながら、できることを模索し、それぞれのよさを取り入れながら工夫して活動を継続していきます。